

令和7年度広島県特別支援学校教育研究会 事業計画

1 会員数 目標1,100名（令和7年7月現在：1,010名）

2 趣旨

障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、一人一人の教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高め、学習上又は生活上の困難を改善・克服するため、適切な指導や支援を行えるよう専門性の向上を図り、今後の特別支援教育の一層の充実を図る。

3 研究主題

特別支援教育の視点に立った「個別最適な学び」

4 活動内容

（1）教育研究会資料等

- 特別支援学校教育研究会資料（デジタルデータ）の発行
- 特別支援学校教育研究会ホームページによる研究成果の報告

（2）令和7年度広島県特別支援学校教育研究大会の開催

ア 研究発表

- 研究大会ローテーショングループ別に4校が発表する。
- 各校の研究テーマは研究主題を基に各校で設定する。

発表 番号	グループ	研究発表校
①	視覚障害・聴覚障害	広島南特別支援学校
②	肢体不自由・病弱	福山特別支援学校
③	知的障害Ⅰ	廿日市特別支援学校
④	知的障害Ⅱ	庄原特別支援学校

イ 講演

- 演題 「令和の中でも大切にしたい特別支援教育」（仮）
- 講師 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
情報・支援部 総括研究員 小林 秀之 氏